

資料提供	
令和3年10月7日	
担当課 (担当者)	県立博物館 学芸課 田邊 佳紀
電話	0857-26-8044

「Ancient Fishes 太古の魚類たち」を展示しています！

鳥取県立博物館では下記のとおり展示しておりますので、広く広報いただきますようお願いします。



展示全景



甲皮類のなかま「ドレパナスピス」(レプリカ)

記

- 1 内容 2017年、国際古生物協会は古生物の一般普及を目的に毎年10月第2週の土日を「国際化石の日 (International Fossil Day)」とし、これを受けて日本古生物学会は毎年10月15日を「化石の日」としました。この「化石の日」に合わせて、当館自然常設展示室「自然の窓」コーナーにおいて、魚類化石を展示し、魚類の進化を解説しています。
- 2 日時 令和3年9月23日(木・祝)～令和3年11月30日(火)
- 3 主催 鳥取県立博物館
- 4 場所 鳥取県立博物館(鳥取市東町2丁目124)
1階自然常設展示室小コーナー「自然の窓」
- 5 展示内容
 - ・魚類(または脊椎動物)の進化を語る上で重要な絶滅魚類
ウロコを初めてもった「甲皮類(こうひるい)」、アゴを初めてもった「棘魚類(きょくぎょるい)」、より強力な装甲とアゴをもった「板皮類(ばんぴるい)」などの化石標本
 - ・現生魚類の最大グループ「条鰭類(じょうきるい)」の化石標本
 - ・四足動物へつながる「肉鰭類(にくきるい)」の化石標本、シーラカンスの生体模型 など計10点
- 6 問合せ先 鳥取県立博物館 学芸課 自然担当 田邊 佳紀(たなべ よしき)
電話: 0857-26-8044 ファクシミリ: 0857-26-8041
E-mail: tanabey@pref.tottori.lg.jp